AY 2027
Entrance Examination Guideline for the Application Guide for Master's Program of International Health

2027 年度国際保健学専攻修士課程
学生募集要項　入学試験案内

- Entrance Examination Guideline
  （入学試験案内）

- List of Supervisors
  （指導教員一覧）

東京大学大学院医学系研究科
Graduate School of Medicine
The University of Tokyo

令和９(2027)年度
東京大学大学院医学系研究科 国際保健学専攻
修士課程　入学試験案内

本冊子は,「東京大学大学院医学系研究科　修士課程　学生募集要項」(以下,「募集要項」) の内容を補完するものですから, 志願者は必ず「募集要項」を参照してください. 本冊子には国際保健学専攻のみに関係する事項についての情報が載っており, 医学系研究科の修士課程に共通する事項は「募集要項」に記載されています.

１. 国際保健学専攻について

教育研究上の目的

国際保健学専攻は、国際保健政策学、国際地域保健学、人類遺伝学、発達医科学、人類生態学、生物医化学の６つの基幹分野に協力講座が加わって構成されています。本専攻は、これら国際保健学の諸分野において高度な専門知識を有し、自立して最先端の国際的研究を遂行できる人材や国際機関等で保健政策をリードできる人材を育成することを教育研究の目的としています。

なお、本専攻は、入試から修了まで一貫して日本語の能力を必要としない「英語で学位のとれる課程」です。したがって、講義は全て英語で実施されています。

２. 受入予定指導教員一覧・・・別添「受入予定指導教員一覧」を参照すること

３. 試験の内容, 受け入れ予定人数, スケジュール, 科目について

＊募 集 人 員：21名　　（試験の成績によっては、入学許可者数が募集人員に達しない場合があります。）

＊募 集 分 野：別添「受入予定指導教員一覧」の「専攻(専門)分野」を参照してください. 志願者は,出願書類を提出する前に、志望する専攻(専門)分野の受け入れ予定教員に必ず連絡をとってください。

【入学試験のスケジュール】

出願期間後～2026年7月中旬　受験票送付 ・受験者心得のダウンロード・電子送信

2026年8月3日（月）正午　筆記試験（専門科目）の問題の電子メールによる配布
2026年8月5日（水）正午　筆記試験（専門科目）の解答の提出期限
2026年8月19日（水）　オンライン（zoom）による口述試験
合格発表　募集要項の「５. 合格者の発表及び入学手続」を参照

【試験科目について】

入学試験は、オンラインによる筆記試験（専門科目）とオンラインによる口述試験で構成されます。筆記試験科目のうち「外国語」については、筆記試験は実施しません。TOEFLまたはIELTSの成績によって評価しますので、入学試験案内の記載にしたがって、期日までに成績証明書を提出してください。

（１）専門科目

オンラインで実施する。専門科目試験の問題は8月3日（月）正午までに、願書に記載した各出願者の電子メールアドレス宛に配布する。出願者は8月5日（水）正午までに解答を提出する。解答の提出方法は専門科目試験の問題を電子メールで配布する際に指示する。試験問題はすべて英語で出題する。解答は英語あるいは日本語のいずれかで記述すること。8月3日から5日にかけての48時間の解答期間中は、試験問題に関するいかなることについても東京大学大学院医学系研究科国際保健学専攻の関係者（教員、大学院生、元教員、元大学院生）には一切相談しないこと。国際保健学専攻の関係者以外であれば誰と

相談してもよいが、解答は必ず自分の言葉で記載すること。剽窃等の行為については厳格に対処する。口述試験では必要に応じて専門科目試験の解答に関する理解度を確認する。

専門科目試験は各専門分野から『一般的かつ基礎的な問題』と『専門性の高い問題』の２題を出題する。専門科目試験は下記に示す通り合計4問を選択し、解答すること。

①志望専門分野から出題された2問

②志望専門分野以外から出題された問題から2問（選択）

各専門分野におけるおおよその試験範囲は国際保健学専攻のウェブサイトに記載の通り（2024年3月31日更新）。 https://www.sih.m.u-tokyo.ac.jp/admission/exam_coverage/

専門分野一覧

- 国際地域保健学
- 国際保健政策学
- 人類遺伝学
- 発達医科学
- 人類生態学
- 生物医化学
- 国際環境保健学

（２）口述試験

8月19日（水）にオンライン（zoom）にて実施する。zoomのURLおよび面接時間は事前に、願書に記載の電子メールアドレス宛に送付する。

４．提出書類：

（全志願者提出が必要な書類）

- 「志望理由書」国際保健学専攻修士課程への志望理由について、英文400～500wordsでA4用紙にまとめ（様式は自由）、左上に「志望理由書、氏名、ページ番号」を記載したものを提出してください。ホチキス止めはしないでください。
- 「研究計画書」入学後の研究計画についてA4用紙2枚にまとめ（様式は自由）、左上に「研究計画書、氏名、ページ番号」を記載したものを提出してください。ホチキス止めはしないでください。

５．その他の注意事項

- 出願期間を過ぎた場合については,理由の如何に関わらず一切受け付けることは出来ないので,出身学校等へ証明書等の発行依頼を早めに行うこと。万一,証明書の発行が間に合わない場合には,必ず事前に医学系研究科大学院担当（E-mail: in.m@gs.mail.u-tokyo.ac.jp）へ連絡すること。

６．医学系研究科大学院入試に関するお問い合わせ

東京大学医学系研究科大学院担当

E-mail: in.m@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

HP: http://www.m.u-tokyo.ac.jp/daigakuin/apply/appguidemain.html

令和９(2027)年度国際保健学専攻修士課程
受入予定指導教員一覧

＊各専攻分野の指導教員並びに研究分野は下表のとおりです．本年度で退職予定の教員等は,指導できない場合があります．志願者は,出願書類を提出する前に必ず指導教員に連絡を取り、承諾を得てください．そのうえで、**指導教員から承諾を得たことがわかるメールを、出願書類と併せて提出**してください。
＊下表の内容は変更されることがあります．更新後の情報については,下記の URL を確認してください.
http://www.m.u-tokyo.ac.jp/daigakuin/apply/appguidemain.html
（本研究科ウェブサイト内のホーム＞入進学希望の方へ＞大学院医学系研究科　にあります）

専攻分野	指導教員		研究分野	所属講座（部門）
国際地域保健学	教　授	古澤　拓郎	地域保健学、地域研究、熱帯医学、非感染性疾患	国際社会医学
国際保健政策学	教　授	橋爪　真弘	気候変動、環境疫学、プラネタリーヘルス	国際社会医学
	准教授	Chris Fook Sheng Ng	環境保健データサイエンス、気候および大気汚染に関連する環境曝露による健康リスクの統計モデリング	
	准教授	米岡　大輔	生物統計、機械学習、時空間モデル、メタアナリシス、感染症モデリング	
人類遺伝学	教　授	藤本　明洋	人類遺伝学、集団遺伝学、がんゲノミクス、人類進化	国際生物医科学
発達医科学	教　授	Moi Meng Ling	ウイルス感染症、熱帯・新興再興感染症感染症、免疫学、疫学、フィル―ド調査、診断薬、ワクチンと治療法の開発	国際生物医科学
人類生態学	教　授	梅崎　昌裕	栄養適応と人類の進化における腸内細菌叢の役割。地域／国レベルにおける高齢化およ人口減少による健康影響の低減。アジアオセアニアにおける人類集団の行動栄養適応。医療人類学	国際生物医科学
	准教授	小西　祥子	重金属、大気汚染、都市環境、環境の劣化によるヒト健康影響の評価。ポスト人口転換期における低出生力および妊孕力の生物学的・行動学的要因の解明	
生物医化学	教　授	野崎　智義	生化学、分子生物学、分子寄生虫学：代謝制御機構、寄生現象、感染および適応進化の解析。薬剤開発	国際生物医科学
	准教授	津久井久美子	細胞生物学、病原学、細胞内脂質シグナル、細胞内物質輸送、貪食・運動の分子機構	
国際疫学				
国際環境保健学	准教授	Yoonhee Kim	環境保健、ポピュレーションヘルス、大気汚染等の健康リスクアセスメント、自殺の季節変動	国際社会医学
医学教育国際協力学				